

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社 ASJ 上場取引所 東
 コード番号 2351 URL <https://www.asj.ad.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 邦哲
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 IR室長 (氏名) 仁井 健友 TEL 048-259-5111
 半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	1,295	△2.5	14	—	13	—	10	—	10	—	9	—
2024年3月期中間期	1,329	△1.5	△35	—	△35	—	△31	—	△31	—	△29	—

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	1.29	—
2024年3月期中間期	△3.95	△3.95

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	4,098	2,648	2,648	64.6
2024年3月期	4,237	2,655	2,655	62.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,030	6.4	136	32.4	115	2.4	14.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	7,951,100株	2024年3月期	7,951,100株
2025年3月期中間期	18株	2024年3月期	18株
2025年3月期中間期	7,951,082株	2024年3月期中間期	7,951,082株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当中間期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当中間期の財政状態の概況	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 要約中間連結財政状態計算書	P. 3
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	P. 5
(3) 要約中間連結持分変動計算書	P. 7
(4) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(会計方針の変更)	P. 9
(要約中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P. 9
(セグメント情報等の注記)	P. 9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、雇用情勢は改善傾向にあること、個人消費の持ち直しの動きが見られる等、わが国の景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価高や金融資本市場の変動等の影響により、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する国内クラウドサービス市場におきましては、ChatGPTやClaude等の生成AIの普及やデジタルトランスフォーメーションの拡大等により、継続して市場は拡大することが見込まれており、2028年までの年間平均成長率(CAGA)は16.3%で推移し、2028年の市場規模は16兆6,285億円になると予測されております(IDC Japan株式会社「国内クラウド市場予測、2023年～2028年」)。

その中で、当社グループでは、業容拡大に向けて、営業体制の強化を進めるとともに、HRTechクラウドサービスの拡大やデジタルトランスフォーメーションの推進体制を強化することを目的とし、「姫路ラボ&サーバセンター」の建設を進め、2024年10月に竣工いたしました。

当中間連結累計期間における業績につきましては、前年同期にはHRTechサービスにおいて大型案件の納品がありましたが、当期は第4四半期に納品が集中する影響で、売上収益は1,295,114千円(前年同期比2.5%減)と前期と比較して微減となりました。利益面につきましては、一部サービスの提供価格の見直し及び売上原価低減の推進等により、営業利益13,700千円(前年同期は35,200千円の損失)、親会社の所有者に帰属する中間利益は10,294千円(前年同期は31,429千円の損失)と大幅に損益が改善いたしました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産につきましては、現金及び現金同等物が132,914千円、有形固定資産が21,260千円増加した一方で、営業債権及びその他の債権が321,371千円減少したこと等により、前連結会計年度末と比べ139,721千円減少し、4,097,714千円となりました。

また、負債につきましては、営業債務及びその他の債務が48,815千円、前受金が51,410千円減少したこと等により、前連結会計年度末と比べ132,796千円減少し、1,449,453千円となりました。資本につきましては、親会社の所有者に帰属する中間利益を10,294千円計上した一方で、配当金の支払いを実施したこと等により、前連結会計年度末と比べ6,925千円減少し、2,648,261千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度におきましては、当初の計画通り、医療機関を中心とした「ProSTAFF Cloud」を含む複数プロジェクトの納品等が第4四半期に集中することを見込んでおり、当社グループにおける売上収益及び利益につきましても例年通り第4四半期に集中することが見込まれます。

これらのことを踏まえ、当期の業績につきましては当初予想の範囲内で推移しており、2024年5月14日発表「2024年3月期 決算短信〔IFRS〕」で公表いたしました通期業績予想に変更はございません。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
	千円	千円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	862,878	995,792
営業債権及びその他の債権	818,761	497,389
棚卸資産	94,983	128,690
その他の金融資産	12,600	11,896
その他の流動資産	59,020	51,117
流動資産合計	1,848,243	1,684,888
非流動資産		
有形固定資産	1,490,836	1,512,096
のれん	13,134	13,134
無形資産	630,627	658,610
その他の金融資産	223,602	225,237
繰延税金資産	28,897	1,681
その他の非流動資産	2,096	2,066
非流動資産合計	2,389,193	2,412,826
資産合計	4,237,436	4,097,714

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
	千円	千円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	163,008	163,008
営業債務及びその他の債務	619,316	570,500
その他の金融負債	17,883	30,185
前受金	294,838	243,428
未払法人所得税等	23,953	12,076
引当金	34,185	34,185
その他の流動負債	112,601	96,260
流動負債合計	1,265,787	1,149,644
非流動負債		
借入金	50,868	43,947
その他の金融負債	17,488	32,835
退職給付に係る負債	147,733	149,344
引当金	24,672	24,331
繰延税金負債	70,668	44,386
その他の非流動負債	5,031	4,965
非流動負債合計	316,463	299,809
負債合計	1,582,250	1,449,453
資本		
資本金	1,375,538	1,375,538
資本剰余金	1,294,841	1,294,841
自己株式	△8	△8
その他の資本の構成要素	119,050	117,817
利益剰余金	△134,236	△139,928
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,655,186	2,648,261
資本合計	2,655,186	2,648,261
負債及び資本合計	4,237,436	4,097,714

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

(要約中間連結損益計算書)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
	千円	千円
売上収益	1,328,548	1,295,114
売上原価	△852,584	△778,969
売上総利益	475,963	516,144
販売費及び一般管理費	△510,169	△498,970
その他の収益	1,295	1,955
その他の費用	△2,290	△5,428
営業利益(△損失)	△35,200	13,700
金融収益	906	323
金融費用	△638	△1,155
税引前中間利益(△損失)	△34,932	12,868
法人所得税費用	3,503	△2,574
中間利益(△損失)	△31,429	10,294
中間利益(△損失)の帰属		
親会社の所有者	△31,429	10,294
非支配持分	—	—
中間利益(△損失)	△31,429	10,294
1株当たり中間利益(△損失)		
基本的1株当たり中間利益(△損失)(円)	△3.95	1.29
希薄化後1株当たり中間利益(△損失)(円)	△3.95	—

(要約中間連結包括利益計算書)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
	千円	千円
中間利益(△損失)	△31,429	10,294
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	184	△47
純損益に振り替えられることのない項目合計	184	△47
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	2,539	△1,185
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,539	△1,185
税引後その他の包括利益	2,723	△1,232
中間包括利益	△28,705	9,061
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	△28,705	9,061
非支配持分	—	—
中間包括利益	△28,705	9,061

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
	千円	千円	千円	千円	千円
2023年4月1日時点の残高	1,375,538	1,294,841	△8	101,818	2,760
中間利益(△損失)	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	184	2,539
中間包括利益合計	—	—	—	184	2,539
配当金	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—
2023年9月30日時点の残高	1,375,538	1,294,841	△8	102,002	5,300

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計	合計
	合計	千円	千円	千円
2023年4月1日時点の残高	104,579	△230,609	2,544,341	2,544,341
中間利益(△損失)	—	△31,429	△31,429	△31,429
その他の包括利益	2,723	—	2,723	2,723
中間包括利益合計	2,723	△31,429	△28,705	△28,705
配当金	—	△15,902	△15,902	△15,902
所有者との取引額合計	—	△15,902	△15,902	△15,902
2023年9月30日時点の残高	107,302	△277,941	2,499,733	2,499,733

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
	千円	千円	千円	千円	千円
2024年4月1日時点の残高	1,375,538	1,294,841	△8	113,563	5,487
中間利益(△損失)	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△47	△1,185
中間包括利益合計	—	—	—	△47	△1,185
配当金	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—
2024年9月30日時点の残高	1,375,538	1,294,841	△8	113,515	4,301

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計	合計
	合計	千円	千円	千円
	千円	千円	千円	千円
2024年4月1日時点の残高	119,050	△134,236	2,655,186	2,655,186
中間利益(△損失)	—	10,294	10,294	10,294
その他の包括利益	△1,232	—	△1,232	△1,232
中間包括利益合計	△1,232	10,294	9,061	9,061
配当金	—	△15,902	△15,902	△15,902
その他	—	△84	△84	△84
所有者との取引額合計	—	△15,986	△15,986	△15,986
2024年9月30日時点の残高	117,817	△139,928	2,648,261	2,648,261

(4) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当要約中間連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下の新たに適用する基準を除き、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

また、当中間連結累計期間の法人所得税費用は、見積平均年次実効税率を基に算定しております。なお、当社及び一部の子会社は、グループ通算制度を適用しております。

当中間連結会計期間より適用している主な基準書は、以下のとおりであります。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IAS第1号	財務諸表の表示	<ul style="list-style-type: none"> ・負債の流動または非流動への分類に関する要求事項を明確化 ・特約条項付の長期債務に関する情報の開示を要求する改訂
IAS第7号 IFRS第7号	キャッシュ・フロー計算書 金融商品：開示	<ul style="list-style-type: none"> ・サプライヤーファイナンス契約の透明性を増進させるための開示を要求する改訂
IFRS第16号	リース	<ul style="list-style-type: none"> ・セールアンドリースバック取引の取引後の会計処理についての明確化

上記基準書の適用による当要約中間連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(要約中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当中間連結累計期間に係る要約中間連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、中間連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、次のとおりであります。

	前中間連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
	千円	千円
減価償却費及び償却費	148,375	125,194

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、ネットサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。